

※これより先に記載いただいた情報は取りまとめ後に公表させていただきます。

ツール名	Fiotデバイス				
一言説明 (32文字以内)	付加価値作業からリアルタイムにデータを取り込む現場密着型IoTデバイス				
ユースケース分類	対象領域 ↓チェック欄	目的	ユースケース ↓チェック欄		
	○A 現場カイゼン	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input checked="" type="checkbox"/> 1 作業員のポカよけ	<input type="checkbox"/> 2 設備の加工誤差最小化	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/> 3 ダウンタイム削減	<input checked="" type="checkbox"/> 4 設備・人の稼働率向上 <input checked="" type="checkbox"/> 5 人の作業を効率化・負担軽減	
	○B 業務プロセス改善	ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/> 6 生産に係るリソースの最適配分	<input type="checkbox"/> 7 在庫の最適化	
		ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/> 8 多様なニーズへの対応	<input type="checkbox"/> 9 共同受注体の形成	
	○C 製造プロセス最適化	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/> 10 設計品質の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 11 トレーサビリティの確保	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/> 12 材料の使用量の削減	<input checked="" type="checkbox"/> 13 多様な人材の活用	
		ハ 技能継承/人材育成	<input type="checkbox"/> 14 技能の継承	<input type="checkbox"/> 15 設計開発・見積りの自動化	
		ニ リードタイム削減	<input type="checkbox"/> 16 仕様変更への対応の迅速化	<input checked="" type="checkbox"/> 17 生産ライン設計の効率化	
		ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/> 18 マーケティング強化	<input type="checkbox"/> 19 サービス化 <input type="checkbox"/> 20 製品性能・機能向上	
その他のユースケースに対し、該当する対象領域、目的について上記から記号でお示しいただくか、上記以外の場合はそれぞれ具体的にご記入下さい。		<input type="checkbox"/>	その他のユースケース		
機能領域・・・※ツールの機能領域について該当するすべての箇所をチェック下さい。					
機能分類	個別の機能→ ↓横串に跨る機能	<input checked="" type="checkbox"/> ①データを上げる	<input type="checkbox"/> ②データをためる	<input type="checkbox"/> ③データを分析する	<input type="checkbox"/> ④データを活用する
	⑤データを見せる	<input type="checkbox"/> (どの領域における見える化かは次ページの概要にご記載下さい。)			
	⑥導入支援	<input type="checkbox"/> (どの領域における支援かは次ページの概要にご記載下さい。)			
導入費用 導入容易性	立上げ・導入期間	<input type="radio"/> 即日	<input checked="" type="radio"/> 3日以内	<input type="radio"/> 1週間以内	<input type="radio"/> 1か月以内
	導入開始から1年間で発生 する想定コストレンジ	<input type="radio"/> ~3万円未満	<input checked="" type="radio"/> 3万円 ~10万円未満	<input type="radio"/> 10万円 ~50万円未満	<input type="radio"/> 50万円以上
	初期費用	スターターキット79,800円(税別)			
	ランニングコスト	なし			
	その他(導入支援費等)				
	1個売りの可否	<input checked="" type="radio"/> 可	<input type="radio"/> 不可		
	(費用等に関する補足、導入時の手続き、手順等をご記入ください。)(200文字以内)				
スターターキット内訳 受信デバイスX1、送信デバイスX2(電気ドライバーに組み込み済み)、設定用ツールX1 導入から1年間で発生するコストレンジは「簡単な組み立てセル」1台を想定しています。デバイスの単価は受信機12,800円、送信機9,800円(ともに税別)を予定していますので、活用規模によってコストレンジは変動いたします。					

ツール概要	●機能分類でチェックした機能について、ご記載下さい。(どのような構成で、どのように作用し、どう機能するのかについてご記入ください。)(それぞれ120文字以内)	
	①データを上げる	電気ドライバー、デジタル測定機器などに送信デバイスをアドオン装着、パソコンのUSBポートに受信デバイスを接続し、ドライバーの締付完了信号/回転数/充電電池電圧値、測定器の表示値などをタイムスタンプとともにリアルタイムにPCに送信する。
	②データをためる	
	③データを分析する	
	④データを活用する	
	⑤データを見せる	
	⑥導入支援・その他	
有効性 安全性	<p>●ツールに関する機能やセキュリティ面等の安全性についてご記入下さい。(300文字以内)</p> <p>一番の特徴は、既存の機器にアドオンするだけで、IoTのためのデータ送受信環境が整うことです。省電力タイプの通信方法を使用しているため、機器のバッテリー消費を最低限に抑えます。受信デバイス1個に対し、送信デバイスは理論上65,000個までペアリング可能です。送受信距離は10mですが、中継デバイスを置くことで延長することも可能です。</p> <p>Fiotデバイスは下記認証を受けています          ・RoHS対応 ・ARIB STD-T66 ・電波法認証(技適)対応 ・FCC ID:Z7W-L1 ・IC:9992A-L1          ・Australia: Supplier number N26968 ・台湾認可番号:CCAK14LP0130T8</p> <p>通信方法はDS-SS(直接拡散方式) IEEE902.15.4準拠 2.4GHz 周波数2404~2480MHz 通信速度250kbps</p>	
波及効果	<p>●波及効果や、機能領域区分における他のツールで相性の良いツール、想定ユースケース以外の活用可能ケース等についてご記入下さい。(具体的なものであれば追加でご応募下さい)(300文字以内)</p> <p>一人完結型セル生産方式のポカヨケ及び生産進捗管理に好相性です。ライン生産や設備活用型生産においても安価かつフレキシブルなデータ取得デバイスとして活用範囲は広いと考えています。</p> <p>組み立て系の現場における生産データ取得にはタブレットや押し釦スイッチなどが用いられているケースが多くみられますが、付加価値作業そのものからリアルタイムにデータを取得する方式がベストです。Fiotデバイスの狙い強みはそこにあります。</p>	

●導入事例・実績・SI・コンサル等の支援体制、ツールに関する情報(市販ツール、ツールの転用、自作ツール)等について、自由にご記入下さい。(書式内に、写真や図等の張り付け、ご使用下さい。)(1000文字以内)  
 ●別途、図や写真等のビジュアル中心を想定した追加フォーマットをご用意しております。ビジュアル用のフォーマットは主に公表後のPR等に活用する予定ですので、キービジュアル等はそちらにもお示し下さい。

- ・現在鳥取県内の3企業にて試験運用中。目的はセル生産におけるポカヨケと生産実績収集。
- ・現状はPanasonic社製の充電式電気ドライバーに対応、順次対応ドライバーを拡大中
- ・ミットヨ社製デジタル測定器(ノギス、ハイトゲージなど)対応送信機は9月末リリース予定



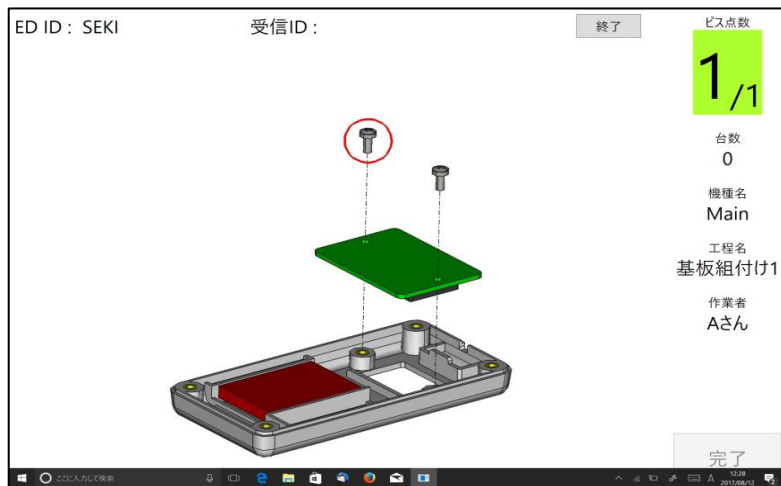
**Fiot**  
 製品最低構成(スターターキット)  
 ・ Fiot受信デバイス 1  
 ・ Fiot送信デバイス 2  
 ・ Fiotデバイス設定用ツール 1  
 (価格をご相談ください)

無線仕様  
 通信距離 約10m  
 ※設定や環境による

IEEE802.15.4 準拠 2.4GHz  
 周波数 2404 ~ 2480MHz  
 通信方式 DS-SS(直接拡散方式)  
 通信速度 250kbps

認証関係  
 RoHS 対応 / ARIB STD-T66 / 電波法認証(技適) 対応 / FCC ID: Z7W-L1 / IC:9992A-L1  
 Australia: Supplier number N26968 / 台湾認可番号: CCAK14LP0130T8

スターターキットには10工程を上限としたデジタルマニュアルとFiotデバイスを連動させるツールを標準付属。



導入コンサルティングが必要な場合は品質管理・生産管理・セル生産などとの組み合わせで、協業企業(株式会社プロノハーツ、関ものづくり研究所)で実施可能 費用は都度お見積りさせていただきます。

導入事例  
(自由記述)

(問合せ先情報を、開示可能な範囲でご記載下さい。)

問合せ先情報 (ユーザ企業からの問合せ先)	企業・団体名/個人名	カブシキカイシャ フィオット 株式会社Fiot	企業区分	<input type="radio"/> 大企業(300人以上) <input checked="" type="radio"/> 中小企業(300人未満) <input type="radio"/> 団体 <input type="radio"/> 個人
	所在地	都道府県	ハママツシ ナカク チトセチヨウ	
		静岡県	浜松市中区千歳町91番地の1	
	企業HP	<a href="http://www.fiot.jp">http://www.fiot.jp</a>		
	ツールのWebサイト、動画サイト(3つまで)	<a href="http://stekuno.com">http://stekuno.com</a> (↑ 株式会社サンテックノ 販売会社)		
問い合わせ窓口担当者	担当者名	セキ シンイチ 関 伸一		
	ご連絡先	電話番号	050-5235-0500	
E-mail		<a href="mailto:seki@fiot.jp">seki@fiot.jp</a>		